

プロミネントセットA						
ステレオカートリッジ	Miyajima Laboratory	Kansui(完遂)	¥330,000	¥330,000		
モノラルカートリッジ	Miyajima Laboratory	Zero(ゼロ)	¥186,000	¥186,000		
プレーヤーシステム	Miyajima Laboratory	ガラード301システム	¥800,000	¥800,000		
MCアンプ	Miyajima Laboratory	MC-2 ハイゲイン	¥680,000			
MCアンプ	Miyajima Laboratory	MC-1 ローゲイン		¥560,000		
プリアンプ	Miyajima Laboratory	WO-1 2025	¥1,650,000	¥1,650,000	¥1,650,000	
パワーアンプ	Miyajima Laboratory	M2010(OTLアンプ)		¥1,260,000	¥1,260,000	¥1,260,000
	Miyajima Laboratory	M2010(モノラルON)×2台	¥2,520,000			
スピーカー	Miyajima Laboratory	プロミネント ペア(励磁電源付き)	¥1,800,000	¥1,800,000	¥1,800,000	¥1,800,000
セクター	Miyajima Laboratory	ボリューム付きセクター				¥32,000
		LP再生を含むセット	¥7,966,000			
		AUX+デジタルセット			¥4,710,000	
		MC-1に交換するセット		¥6,586,000		
		ボリューム付きセクターを利用する				¥3,092,000
				推奨セット		推奨セット

プロミネントセットB						
ステレオカートリッジ	Miyajima Laboratory	Takumi「巧」又はWAZA「技」	¥167,000	¥200,000		
モノラルカートリッジ	Miyajima Laboratory	スピリッツ	¥74,000	¥74,000		
プレーヤーシステム	Miyajima Laboratory	ガラード301システム	¥800,000	¥800,000		
MCアンプ	Miyajima Laboratory	MC-1	¥560,000	¥560,000		
プリアンプ	Miyajima Laboratory	EC-5	¥440,000	¥440,000	¥440,000	
パワーアンプ	Miyajima Laboratory	M1010 (OTL)	¥450,000	¥450,000	¥450,000	¥450,000
スピーカー	Miyajima Laboratory	プロミネント(励磁電源付き)	¥1,800,000	¥1,800,000	¥1,800,000	¥1,800,000
セクター	Miyajima Laboratory	ボリューム付きセクター				¥32,000
		LP再生を含むセット	¥4,291,000			
		AUX+デジタルセット			¥2,690,000	
		WAZA「技」に交換するセット		¥4,324,000		
		ボリューム付きセクターを利用する				¥2,282,000
				推奨セット		推奨セット

その他デジタル機器とケーブル					
	ケーブル類とDA変換器		売価		例
ピンコード 5M×2	FA-220 occ		18000		18000
DA変換器	PC USB OPTICAL光デジタル COAXIAL		14800		14800
DA変換器	PC USB OPTICAL光デジタル COAXIAL Bluetooth 5.0		18900		
光ケーブル 5M	デジタル光オーディオケーブルトウスリンク		3000		3000
スピーカーコード 2M×2	OCC複合ケーブル、バナナプラグスピーカー		5500		5500
スピーカーコード 3M×2	OCC複合ケーブル、バナナプラグスピーカー		6600		
USBケーブル	USB プリンタケーブル USB 3.0		3000		3000
				必要合計	44300

ご購入量に合わせて自動的に値引きが用意されています。他に光出力があるテレビやパソコン、CDプレーヤーをご用意ください。
 そのソフトの最大限に録音されていたとした場合、音質はレコードのモノラル、ステレオ、テレビの光出力、パソコン、CDの順です。

プロミネントセットAや プロミネントセットBのLPレコード再生を完璧にするためにはMCアンプのMC-1やMC-2が必要です。しかし、このMCアンプは通常のアンプより感度が数十倍高く、部屋の周りを飛び交う電波を増幅してその音を再生してしまいます。その音の大きさは設置場所によって違います。コンクリートのビルの中では問題ありませんが、木造の建物は壁を通過して音が入り込んできます。その音が僅かだったり、時間的に少なかったりした場合は真空管MCアンプの音質の良さにそのままアンプを選ばれています。海外では大きな雑音が入っているところもありましたが、日本ではその雑音は少なく、100%の方が真空管MCアンプを選ばれています。



この試聴室ではお客様のご購入予定のシステムと同じか、ほぼ同じシステムにしてご視聴頂けますので、間違いのない音質を安心してご購入頂けます。また一部を交換し比較試聴も可能です。



この画像は参考の為に他社アンプを使用して違いを確認するテストをしているところです。